

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2005-016943
起案日	平成17年 9月13日
特許庁審査官	星野 浩一 8602 2M00
特許出願人代理人	高野 明近(外 1名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記（引用文献等については引用文献等一覧参照）

1. 請求項1-52に対して、刊行物1-3の何れか一つ

本願明細書に従来技術として記載されている輝度の変化点を検出する以外に、スクリーン上に小さいテストパターンを投影し、その画像をCCDで読み取ることで歪みを補正する手法自体は、刊行物1-3等に記載されているようによく知られたことである。

なお、補正される際は、上記のことが本願出願時によく知られたことであることを前提にして、進歩性が明瞭になるように補正されたい。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開2002-071315号公報
2. 特開平10-200836号公報
3. 特開平08-201913号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版
DB名

・先行技術文献

・映像の補正

特表平2005-518732号公報

特開2005-077993号公報

特開2003-348500号公報

特開2003-348498号公報

特開2003-168103号公報

特開2002-247614号公報

特開2000-222554号公報

特開平09-326981号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第1部 ナノ光学

TEL. 03 (3581) 1101 内線3273